

表3 主な食品添加物の検査状況（収去検査）

平成5年度

名称	食品名	件数 (違反)	検出数	検出濃度範囲	平均値	使用基準
ソルビン酸	漬物	55	14	0.15 - 0.68	0.36	1g/Kg以下
	食肉製品	49	23	0.04 - 1.7	1.0	2g/Kg以下
	魚肉ねり製品	36	19	0.13 - 1.8	1.2	2g/Kg以下
	煮豆・佃煮	16	7	0.06 - 0.59	0.31	1g/Kg以下
	いかくん・たこくん	14	13	0.02 - 1.3	0.89	1.5g/Kg以下
	魚介乾製品	17	2	0.64 - 0.75	0.70	1g/Kg以下
	果実酒	12	4	0.1 - 0.13	0.13	0.2g/Kg以下
	ジャム	2	0			0.5g/Kg以下
	その他	75	0			
	総数	276	82			
サリチン酸	魚肉ねり製品	24	0			0.3g/Kg未満
	煮豆・佃煮	16	1	0.017		0.5g/Kg未満
	食肉加工品	21	0			1.2g/Kg未満
	こうじ・酢・たくあん漬	8	2	0.37 - 0.53	0.45	2g/Kg未満
	かす・みそ・しょうゆ漬	23	9	0.03 - 0.55	0.10	1.2g/Kg未満
	その他の漬物	20	0			0.2g/Kg未満
	その他	39	2	0.02	0.02	
総数	151	14				
プロピオン酸	生めん	35	4	1.2 - 1.6	1.3	2%以下
	魚介乾製品	27	0			0.6%以下
	いかくん	5	0			2%以下
	総数	67	4			
亜硝酸	食肉製品	59	47	0.002 - 0.046	0.015	0.07g/Kg以下
	たら子・筋子	5	5	0.009 - 0.0038	0.002	0.005g/Kg以下
	魚肉製品	5	0			0.05g/Kg以下
	総数	69	52			
亜硫酸	漬物	28	0			0.03g/Kg未満
	野菜	35	0			使用してはならない
	果実酒	12	11	0.07 - 0.10	0.049	0.35g/Kg未満
	生あん	18	8	0.003 - 0.008	0.005	0.03g/Kg未満
	煮豆	8	1	0.010		0.1g/Kg未満
	冷凍えび	7	4	0.004 - 0.030	0.015	
	乾燥果実	6	0			2.00g/Kg未満
	その他	26	0			
総数	140	24				

表4 残留農薬検査実施状況（収去検査）

平成5年度

	総計	国内品						輸入品								
		豆類	野菜	果実	玄米・米	その他	小計	豆類	食肉	魚介類	野菜	果実	小麦粉	玄米・米	その他	小計
検体数	146	1	23	8	5	4	41	5	11	4	14	39	16	8	8	105
項目数	927	7	118	48	67	88	328	25	33	16	53	155	80	129	108	599
BHC	7				2		2			4				1		5
DDT	17				2		2		11	4						15
エントリン	7				2		2			4				1		5
シコホル	3		2				2					1				1
テォルトリン	31		7		2		9		11	4	6			1		22
ハ°タクロル	11								11							11
EPN	16		3	1	2	4	10							2	4	6
エチオン	26					4	4					18			4	22
エ°イフェンホス	15				5	4	9							2	4	6
エト°ロホス	22		6	1		4	11							7	4	11
エトリムホス	24		7	3		4	14							6	4	10
キナルホス	13			5		4	9								4	4
クロルヒ°リホス	83		8	5	5	4	22	5			8	21	16	7	4	61
クロルヒ°リホスメチル	39				3	4	7						16	8	8	32
クロルフェンヒ°ンホス	4		3	1			4									
シアノホス	10			2		4	6								4	4
ジ°クロルホ°ス	19		3	1		4	8				4			3	4	11
ジ°メトエート	23			2			2					20		1		21
タ°イアシ°ン	22		6	4	2	4	16							2	4	6
トリクロルホ°ン	12		1		2	4	7							1	4	5
ハ°ラチオン	14				2	4	6								4	8
ハ°ラチオンメチル	35				2		2				4	22		7		33
ヒ°リミホスメチル	32					4	4					16	8	4		28
フェントロチオン	71	1	10	1	3	4	19	5			3	12	16	8	8	52
フェンスルホチオン	31		6			4	10	5			1	11			4	21
フェンチオン	13		1		5		6							7		7
フェントエート	7				5		5							2		2
プ°ロチオホス	9	1				4	5								4	4
ホサロン	8					4	4								4	4
マラチオン	73	1	8	3	5	4	21	5			4	11	16	8	8	52
メチタ°チオン	10					4	4					2			4	6
イソフ°ロカルフ°	9				2		2							7		7
カルハ°リル	12				5		5					1		6		7
クロルフ°ロファミ	9	1	4				5								4	4
シハロトリン	6	1	3	2			6									
シハ°ルメトリン	9				2		2							7		7
テ°ルクメトリン	11	1	4				5							6		6
ハ°ルメトリン	22	1	8	5	2		16							6		6
2,4-D	7											7				7
臭素	14							5				1		8		14
イフ°ロツ°オン	4			1	3		4									
カフ°タホル	10		2	1			3				6	1				7
キノメチオネート	7		2	5			7									
キャフ°タン	13			2			2				6	5				11
クロルハ°ンソ°レート	7			1			1					6				6
クロタロニル	4		4				4									
ク°リホサート	18		14				14				3			1		4
フ°ロツミト°ン	6											6				6
ハ°ノミル	9			1			1					8				8
マレイン酸ヒト°ラツト°	9		4				4				1				4	5
メトフ°レイン	6										6					6
その他	28		2	1	4	8	15					1		4	8	13

(6) 大気検査係

大気検査係では、市民の健康と生活環境に影響を及ぼすおそれのある大気汚染物質等の検査を行政の依頼を受けて行っている。

また、調査研究については、昭和59年度から酸性雨（雪）、61年度からアスベスト、63年度から地球温暖化物質など、近年社会的な問題となっているものについて、積極的に取り組んでいる。

〔業務内容〕

平成5年度の実施検体数は 62,070、延べ検査項目数は 63,827 で、内訳は表1及び表2のとおりである。

1) 降下ばいじん検査

環境管理部の定点観測として、市内3カ所にデポジットゲージを設置し、毎月1回降下ばいじんの成分分析（総量、不溶解性成分、溶解性成分）を実施した。

2) 重油中のいおう分測定

大気汚染防止法及び札幌市公害防止条例に基づく燃料規制対象の燃焼施設における重油中のいおう含有量について、128検体の測定を行った。

3) 酸性雨（雪）調査

定点観測として、市内3カ所に採雨器を設置し、毎週1回、4～11月は雨水の、12～3月は雪の水素イオン濃度、導電率ほか8項目の分析を実施した。

また、全国公害研協議会及び北海道・東北ブロック公害研連絡協議会が実施している酸性雨（雪）の合同調査にも参加している。

さらに、市内の降雨の pH、イオン成分の地域分布を把握するため、環境管理部と共同で、市内55地点を対象に酸性雨調査を実施した。

4) 悪臭物質調査

悪臭防止法に基づく悪臭物質のうち、アンモニア、メチルメルカプタンほか3物質の分析を行った。

5) 有害物質調査

生活環境を損なうおそれのある有害物質のうち、最近発がん性で問題となっているアスベストの一般環境中の濃度及び低沸点有機塩素化合物の事業所の敷地境界及び一般環境中の濃度を調査した。

6) 大気中の微量成分の分析

近年、地球規模の環境破壊が世界的な問題となっているが、地球環境問題関連物質のうち、特にCFC-11、CFC-12、CFC-113 の大気環境中濃度を調査した。

7) 二酸化炭素濃度調査

地球温暖化原因物質のうち、温暖化に最も寄与するといわれる二酸化炭素について、非分散赤外分光光度法による二酸化炭素連続測定装置により、連続測定を行った。

8) 自動記録計吸収液の調製

一般環境局（9観測局）及び自動車排ガス局（5観測局）の窒素酸化物、いおう酸化物自動記録計の吸収液の調製を 13,197 行った。

9) 環境庁委託業務

「未規制大気汚染物質モニタリング調査」の一環として、市内の住宅地域、バックグラウンドの6地域を選び、（それぞれ、1調査対象地域1測定点において）夏季及び冬季、それぞれ3日間、水銀について、また「大気環境指針適合実態把握調査」の一環としてメッキ工場のトリクロロエチレンについて、排出口及び周辺環境の濃度調査を行った。

表1 大気検査実施件数

平成5年度

項目	検体数	延べ検査項目数
降下ばいじん	48	408
雨水成分調査	141	1,410
有害物質調査	236	308
悪臭調査	12	36
大気中の微量成分調査	27	59
二酸化炭素濃度調査	48,281	48,281
重油中のいおう分測定	128	128
自動記録計吸収液調製	13,197	13,197
総計	62,070	63,827

表2 大気検査実施件数一覧表

平成5年度

区分	検体数		項目名	件数	区分	検体数		項目名	件数	
	依頼	独自				依頼	独自			
降下ばいじん	定	24	12	総量	36	悪臭	5	7	硫化水素	12
				不溶解性成分	108				硫化メチル	4
				溶解性成分	252				二硫化メチル	4
				(小計)	396				トリメチルアミン	0
道路粉じん	12	-	総量	12	臭	5	7	アセトアルデヒド	0	
雨水成分調査	141	-	pH	141	大気成分の調査	27	-	スチレン	0	
			導電率	141				プロピオン酸	0	
			アンモニウムイオン	141				ノルマル酪酸	0	
			硫酸イオン	141				ノルマル吉草酸	0	
			硝酸イオン	141				イソ吉草酸	0	
			カルシウムイオン	141				(小計)	36	
			塩素イオン	141				CFC-11	19	
			ナトリウムイオン	141				CFC-12	13	
			マグネシウムイオン	141				CFC-113	19	
			カリウムイオン	141				メタン	8	
その他	-	(小計)	59							
(小計)	1,410	煙道排ガス	-	-	ばいじん	-				
有害物質調査	68	168	水銀	36	二酸化炭素	-	48,281	二酸化炭素	48,281	
			アスベスト	38	重油	128	-	いおう分	128	
			四塩化炭素	24	自動記録計	13,197	-	いおう酸化物	4,440	
			1,1,1-トリクロロエタン	24				窒素酸化物	7,120	
			トリクロロエチレン	155				オキシダント	1,260	
			テトラクロロエチレン	31				等価液	41	
			(小計)	308				酸化液	336	
アンモニア	12	(小計)	13,197							
メチルメルカプタン	4	総数	13,602	48,468	総計	63,827				

(7) 水質検査係

環境基本法や水質汚濁防止法等の関係法令に基づき、行政及び事業場等からの依頼を受け、河川水、地下水、鉱山排水及び事業場排水等の水質検査を実施した。

また、水環境をめぐる多様な問題に適切に対応するため、難燃剤に使用されている有機臭素の環境影響調査の取り組み、市内河川の水生生物調査等の調査研究を行った。さらに、環境庁から委託を受け環境中の化学物質の分析法開発にも取り組んだ。

平成5年度中の検査検体数は1,263件、検査項目数は9,341件であり、主な検査項目は河川水の健康項目(23)及び生活環境項目(9)の他、ゴルフ場使用農薬等を含む43種以上の項目に及んでいる(別表のとおり)。

なお、公害対策基本法第9条に基づく河川水に関する環境基準が平成5年3月8日に改正されテトラクロロエチレン等の揮発性有機化合物11項目、農薬3項目、セレン1項目が追加され合計23項目となった。また、排水基準、地下水環境基準等も併せて改正された。これに関連して検査項目の種類が増えている。

〔業務内容〕

主な業務内容は以下のとおりである。

1) 行政依頼検査

環境管理部からの依頼によるものがほとんどであり、検体数は1,101件、検査項目数は8,873件であった。これらは全検査数において検体数で87%、項目数で95%を占めている。

① 河川水質検査

豊平川水域15地点、新川水域5地点及び茨戸川水域5地点、その他1地点の合計26地点の環境水質監視に伴う水質検査が主なもので、検体数は396件、項目数は4,408件であった。

② 鉱山排水水質検査

豊羽鉱山7地点及び旧手稲鉱山3地点で、計57検体、項目数494件について実施した。

③ 事業場排水水質検査

水質汚濁防止法に基づく特定事業場の監視による水質検査であり、311検体、1,832項目について実施した。

④ 地下水水質検査

テトラクロロエチレン等の低沸点有機塩素系化合物による地下水汚染調査に伴う検査で153検体、1,258項目について検査を行った。

⑤ その他

ゴルフ場で使用される農薬による河川等への影響調査のための水質検査(291項目数)、投雪による河川への水質影響調査のための雪捨場・流雪溝の水質検査、河川水遊場及び湖沼水質等の水質検査を実施

2) 事業場依頼検査

下水道法の規定に基づく事業場の排水検査が主なものであり、検体数は20件、検査項目数は42件であった。

3) 環境庁委託業務

環境庁の委託を受け、環境中に微量存在するエタノールアミンの分析法を開発した。

2. 年間の動向

(1) 主な会議，研究会，学会，研修への参加

年月	会議等の名称	開催地	参加者
5. 4	第82回日本病理学会総会	東京都	菊地
5. 4	新生児検診事業に関する打合会議	大阪市	花井
5. 4	工場排水試験方法改正説明会	札幌市	小田
5. 4	放射線業務従事者のための教育訓練講習会	札幌市	三上, 鈴木, 小田
5. 4	食品残留農薬分析法講習会	東京都	鈴木
5. 5	第42回日本臨床衛生検査学会	札幌市	小野
5. 5	トリクロロエチレン及びテトラクロロエチレン対策に関する説明会	東京都	大谷(倫)
5. 5	平成5年度全国公害研協議会北海道・東北支部総会	松島町	吉田(卓), 辻
5. 5	平成5年度化学物質環境汚染実態調査打合会議	東京都	土佐林
5. 6	第34回日本臨床ウイルス学会	名古屋市	横田
5. 6	平成5年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会	東京都	菊地
5. 6	酸性雨講演会	大阪市	恵花
5. 6	地球温暖化研究会第1回会議	東京都	立野
5. 6	国際新生児スクリーニング学会第1回アジア・太平洋会議	札幌市	菊地他10名
5. 6	第21回日本マス・スクリーニング学会	札幌市	菊地他10名
5. 7	衛生微生物技術協議会第14回研究会	横浜市	川合
5. 7	第2回日本小児泌尿器科学会	神戸市	菊地
5. 7	日本マス・スクリーニング学会技術部会「第2回神経芽細胞腫LC研修」	東京都	花井
5. 7	平成5年度地方衛生研究所全国協議会北海道・東北・新潟支部総会	男鹿市	菊地, 依田
5. 7	HIV-2に係る研修会	東京都	吉田(靖)
5. 8	国際会議実施報告	東京都	福士
5. 8	平成5年度環境庁委託業務打合会議	東京都	立野
5. 8	平成5年度指定都市衛生研究所長会議	京都市	菊地
5. 9	新生児スクリーニング精度管理シンポジウム及び第9回国際新生児スクリーニング会議	フランス	福士
5. 9	第30回日本小児アレルギー学会	京都市	米森
5. 9	平成5年度化学物質環境汚染実態調査ブロック別打合会議	横浜市	藤山
5. 9	日本食品衛生学会第66回学術講演会	仙台市	久保下
5. 9	第3回国際神経芽細胞腫スクリーニングシンポジウム及び神経芽細胞腫マス・スクリーニング精度管理検討会	京都市	花井
5. 9	第33回日本臨床化学学会年会	小樽市	三上
5. 10	平成5年度地研北海道・東北・新潟支部衛生化学研究部会総会	福島市	渡部
5. 10	第19回北海道・東北ブロック公害研研究連絡会議	山形市	浅野, 恵花

年月	会議等の名称	開催地	参加者
5. 10	第40回日本小児保健学会	金沢市	扇谷
5. 10	第30回全国衛生化学技術協議会年会	熊本市	赤石, 立野
5. 10	平成5年度第44回地方衛生研究所全国協議会総会	福岡市	菊地, 浦嶋
5. 11	第14回食品微生物学会	静岡市	小野
5. 11	第45回北海道公衆衛生学会	函館市	菊地, 福士, 河合渡部, 小林(毅)
5. 11	第20回環境保全・公害防止研究発表会	広島市	小田
5. 11	国際ヒトゲノム会議'93	神戸市	山口
5. 11	第23回日本免疫学会総会・学術集会	仙台市	菊地
5. 11	放射線安全講習会	札幌市	福士
5. 11	大気分析研修	所沢市	恵花
5. 11	平成5年度第13回化学物質調査検討会	東京都	西野
5. 11	平成5年度地研北海道・東北・新潟支部微生物研究部会総会	松島町	大木
5. 11	第5回エイズ学会総会	東京都	遠田
5. 11	化学的手法による抗生物質分析法の技術研修	名古屋市	西尾
5. 11	平成5年度第2回残留農薬分析講習会	東京都	阿部
5. 12	平成5年度全国公害研協議会総会, 地方公共団体公害試験研究機関等 所長会議	東京都	菊地
5. 12	第9回日本小児がん学会	つくば市	花井
5. 12	厚生省心身障害研究「マス・スクリーニングの評価方法に関する 研究班」精度管理に関する研究班検討会	東京都	福士
5. 12	第34回大気汚染学会, 第4回酸性雨調査研究連絡会議	千葉市	立野
6. 1	国際協力事業団委託「新生児・乳児マススクリーニング技術集団 コース」本州視察旅行	大阪市, 京都市 東京都	福士, 三上
6. 1	平成5年度地方自治体職員等国際協力実務研修コース	東京都	白石
6. 1	厚生省心身障害研究「マス・スクリーニングの評価方法に関する 研究班」神経芽細胞腫スクリーニング内部・外部精度管理検討会	京都市	花井
6. 1	第7回公衆衛生情報研究協議会総会・研究会	大阪市	小林(毅)
6. 1	平成5年度北海道・東北支部環境測定分析統一精度管理調査結果 検討ブロック会議	青森市	小田
6. 2	厚生省心身障害研究「マス・スクリーニングの評価方法に関する 研究班」全体会議	東京都	菊地, 福士, 山口
6. 2	厚生省心身障害研究「マス・スクリーニングシステムの評価方法 に関する研究班」班会議	東京都	花井
6. 2	第11回環境科学セミナー	所沢市, 東京都	西野, 土佐林

月日	会議等の名称	開催地	参加者
6. 2	第9回全国環境・公害研究所交流シンポジウム	つくば市	辻
6. 2	平成5年度北海道・東北ブロック酸性雨調査研究専門部会担当者会議	山形市	恵花
6. 3	1993年感染性腸炎研究会総会	東京都	小林(毅)
6. 3	UNIX操作入門講習会	東京都	木原
6. 3	平成5年度食品添加物一日摂取量調査研究報告会	各務原市	佐藤(稔)
6. 3	平成5年度環境庁委託業務結果報告書作成打合せ会議	東京都	立野
6. 3	特別管理産業廃棄物管理責任者資格取得講習会	札幌市	辻
6. 3	日本マス・スクリーニング学会技術部会第13回研修会	名古屋市	山口
6. 3	第83回日本病理学会総会	京都市	菊地

(2) 所内研修

月日	発表テーマ	担当課	所属	発表者
5. 10	環境放射能について	理化学課	食品検査係	西尾香奈子
5. 14	アセフェートの分析方法について	公害検査課	水質検査係	西野 茂幸
5. 17	札幌市衛生研究所情報管理システムについて	疫学課	臨床検査係	荒井 修
7. 1	市場検査係の業務について レジネオラ症及び空調設備の冷却塔におけるレジネオラ属菌の検出状況について	疫学課	微生物検査係	大木 忠士 川合 常明
7. 5	新たに残留基準が設定された農薬について	理化学課	食品検査係	鈴木 恵子
10. 4	改正水質基準について	理化学課	環境検査係	浦嶋 幸雄
10. 22	札幌市の浄水施設について	公害検査課	水質検査係	辻 貞利
11. 5	第9回国際新生児スクリーニング会議報告 第3回国際神経芽細胞腫スクリーニングシンポジウム報告 平成5年度海外研修報告	疫学課	臨床検査係	福士 勝 花井 潤師 山口 昭弘
11. 8	食中毒情報システムについて	疫学課	微生物検査係	小林 毅
11. 19	酸性雨について	公害検査課	大気検査係	恵花 孝昭
3. 22	血液中コレステロールの動態とその測定法 糖尿と異常インシュリン 新児スクリーニングの検査の迅速化	疫学課	臨床検査係	扇谷 陽子 米森 宏子 三上 篤
3. 29	エイズ検査とその周辺 細菌毒素の分類と作用原理について	疫学課	微生物検査係	吉田 靖宏 小野 准子

講演会

9. 17	ICPの現況と将来展望について	セイコー電子工業株式会社	松原 道夫
11. 26	環境汚染(大気汚染)の人体影響について	北海道大学工学部教授	溝口 勲
1. 18	新規微生物酵素の開発とその応用	富山県立大学工学部助教授	浅野 泰久

(3) 実習指導, 研修講師等

年月	氏名	指導等の内容	区分	指導, 研修先名
5. 4	菊地由生子	病理学	大学医学部 非常勤講師	北海道大学医学部
5. 4 ~6. 3	川合 常明	児童の尿検査, 飲料水, プール水の検査及び 小学校の保健衛生管理指導	非常勤学校 薬剤師	学校薬剤師会
5. 4 ~5. 5	清水 良夫	薬剤論	大学薬学部 非常勤講師	北海道大学薬学部
5. 5	西野 茂幸	平成5年度第2回化学物質調査検討会	研修会講師	環境庁
5. 6	微生物検査係	平成5年度食品衛生専門研修会	実習指導	衛生局保健衛生部
5. 7	水質検査係	せせらぎウォッチングでの水生生物鑑定指導	実習指導	衛生局環境管理部
5. 7	水質検査係	せせらぎウォッチングでの水生生物鑑定指導	実習指導	札幌市市民生協
5. 9	菊地由生子	病理学・微生物学	非常勤講師	札幌市救急救命士 養成所
5. 11	公害検査課	平成5年度東欧諸国環境保全コース	実習指導	国際協力事業団
5. 12 ~6. 2	臨床検査係	平成5年度新生児・乳児マススクリーニング 技術集団研修コース	実習指導	国際協力事業団
6. 3	浦嶋 幸雄	建築物飲料水水質検査業登録業者講習会	実習指導	札幌市保健衛生部
6. 3	山口 昭弘	新生児・乳児マススクリーニング技術指導 (日本マス・スクリーニング学会技術者研修)	研修会講師 実習指導	日本マス・スクリー ニング学会

(4) 国際技術協力

年月	研修名称及び研修概要	研修員出身国	人員	担当係
5. 11. 22	「東欧特設環境保全コース」 札幌市における大気及び水質保全のための検査体制及び機器分析の概要について指導した。	スロヴァキア, スロヴェニア ハンガリー, ポーランド, チェコ	13	大気検査係
5. 12 ~6. 2	「新生児・乳児マススクリーニング技術集団 研修コース」 本研修コースは第4回を迎え, 講義, 実習, 視察から成っている。 講義: 新生児・乳児マススクリーニング概論, 各論(合計60時間) 実習: 新生児・乳児マススクリーニング検査, 技術(合計150時間) 見学: 市内, 道内, 道外の医療施設視察 (合計38時間)	イラン, コロンビア, サウディアラビア, タイ, フィリピン, マレーシア, メキシコ, パキスタン	8	臨床検査係

(5) 公開行事

テーマ '93衛生研究所展「学んで 遊ぼう 衛研展」

日 時 平成5年8月28日(土) 9時-16時

来場者 1,054名

公開実験・観察

果物電池

電子顕微鏡でアスベスト等を観察

市内の河川から採取した水生生物の観察

体験実習

電気自動車の展示と試乗会

手作りはがき

スライム作り

コンピューターによる正確度診断

飲料水pH測定

COD廃液中の銀から鏡作り

酸性雨

(6) 情報誌「ばぶりっく へるす」

「ばぶりっく へるす7号」(平成5年7月発行)

区 分	題 名	所 属	氏 名
巻 頭 言	ワイズユース=賢明な利用	理化学課長	大谷 崇
特 集	空気の汚れって なんだろう	大気検査係	立野 英嗣
	お風呂を楽しむための入浴剤	環境検査係	渡部 紀勝
情 報 コ ー ナ ー	妊婦のバセドウ病とは とんな病気でしょう	臨床検査係	扇谷 陽子
ト ピ ッ ク ス	エイズ検査	微生物検査係	吉田 靖宏
衛 研 ニ ュ ー ス	情報管理システム始動	事務係	依田 豊章
ス ポ ッ ト ラ イ ト	きれいな花には毒がある	食品検査係	佐藤 稔
ミ ニ 用 語 解 説	川や湖の食物連鎖	水質検査係	西野 茂幸

「ばぶりっく へるす8号」(平成5年11月発行)

区 分	題 名	所 属	氏 名
巻 頭 言	異常気象に思う	検査主幹	白石由美子
特 集	ミツバチさんからのメッセージ	食品検査係	河合 正暁
	有機塩素化合物のはなし	水質検査係	小田 達也
ト ピ ッ ク ス	いやなにおいの話	大気検査係	恵花 孝昭
ス ポ ッ ト ラ イ ト	ダニとアレルギー	環境検査係	沢田 孝子
情 報 コ ー ナ ー	最近のサルモネラ食中毒	微生物検査係	小野 准子
衛 研 ニ ュ ー ス	'93衛研展	事務係	依田 豊章
ミ ニ 用 語 解 説	輸血後肝炎	臨床検査係	遠田 芳也

(7) 施設見学者及び来訪者

年月日	見学者及び来訪者	視察内容等	人数
5. 4. 2	サツラク農業協同組合	微生物研修	4
5. 6. 23	ドイツ オルガ病院小児センター Dr. Schilling Freineut 英国 ニューキャッスル大学小児保健部 Dr. Alan Craft 米国オレゴン大学医学部小児科 Dr. BuistNeil RH	新生児乳児マス・スクリーニング	3
5. 6. 24	米国マサチューセッツ研究所 Dr. Harvery L Levy フィンランド ラボシステム Dr. Tamaro Tuminen	新生児乳児マス・スクリーニング	2
5. 6. 25	米国ニューヨーク州立大学小児科 Dr. Robert Guthrie フィリピン国フィリピン大学医学部小児科 Dr. Carmencita David Padilla タイ国マハドール大学シリラジ病院小児科 Dr. Pornswan Wasant	新生児乳児マス・スクリーニング	3
5. 7. 15	西区発寒連合町内会婦人部	施設・業務一般	40
5. 7. 15	北海道水産部漁政課 斉藤譲二他 1名	情報システム視察	2
5. 8. 12	札幌市市議会厚生委員会	施設・業務一般	14
5. 8. 12	国際協力事業団研修事業部長 庵原宏義	JICA研修事業視察	1
5. 8. 26	厚別区厚別衛生連絡協議会	施設・業務一般	40
5. 9. 7	白石区市民見学会	施設・業務一般	35
5. 9. 8	北区衛生協力会	施設・業務一般	50
5. 10. 19	白石区白石東地区社会福祉協議会	施設・業務一般	40
5. 10. 21	福岡市衛生試験所 菅原 誠他 1名	情報システム視察	2
5. 12. 10	川崎市下水道局 漆畑 寛他 2名	情報システム視察	3
6. 1. 27	韓国成城館大学校 姜国熙 他 2名	札幌市における公害検査の現況	3
6. 2. 8	室蘭市役所, 室蘭工業大学教授 尾見誠一他 3名	JICA研修事業視察	4
6. 2. 16	日本共産党豊平区道政室長 渡辺ゆかり他 5名	輸入食品の検査状況視察	6
6. 2. 25	宮城県保健環境センター大気部 加賀屋秀樹	メタン, 炭酸ガスの測定の視察	1